

神戸っ子 すこやかプラン2029

(抜粋)

1 ライフステージに応じた切れ目のない支援

誰もが安心して子どもを生み・育てるという選択ができるよう、働いていてもいなくても、親のライフスタイルや子どもの年齢に応じて、切れ目なく必要な支援を提供していきます。

乳幼児期～学齢期	
人口減少社会を見据えた教育・保育の提供体制	<ul style="list-style-type: none"> ・将来にわたって安定的に質の高い教育・保育の提供に向けて、保育ニーズに対応した受け入れ枠を確保し、待機児童ゼロを維持します。なお、利用者が希望する施設に入所しやすいよう配慮します。 ・各ご家庭の状況に応じた保育サービス情報を提供し、きめ細やかな入所支援を行います。 <p><主な取り組み>保育サービスコーディネーター／質の高い教育・保育の安定的な提供など</p>
幼児教育理解の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期の育ちに不可欠な「愛着の形成」と「豊かな遊びと体験」を通じて、子どもが生まれてきて良かったと感じ、生涯にわたって幸せに生きていく土台づくりをすることを目指し、その重要性を教育・保育従事者や家庭、地域に啓発するとともに、理解が深まる取り組みを推進します。 <p><主な取り組み>こども誰でも通園制度／保育所・幼稚園等における地域子育て支援の充実など</p>
幼児期の教育・保育の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・研修・研究活動を通して、市内の教育・保育従事者の専門性の向上を図るとともに、国の配置基準の改善に対応することにより、幼児期の教育・保育の質の向上に努めます。 <p><主な取り組み>公私幼保合同研修／大学と連携した乳幼児教育の実践研究・研修／保育士の配置基準の改善など</p>
保育人材の確保・定着支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保育人材の確保・定着に向けて、処遇改善やICT活用による保育士・幼稚園教諭の事務負担の軽減を図ります。 <p><主な取り組み>6つのいいね等の処遇改善／ICTシステム導入など</p>
小学校教育との円滑な接続連携	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校入学後の集団生活に子どもが円滑に適応するために、こどもの発達・学びの連続性について共通理解を図り、保育所・幼稚園・認定こども園と小学校が連携してこどもの育ちを支えます。 <p><主な取り組み>神戸つばめプロジェクト（幼保小連携推進事業）など</p>